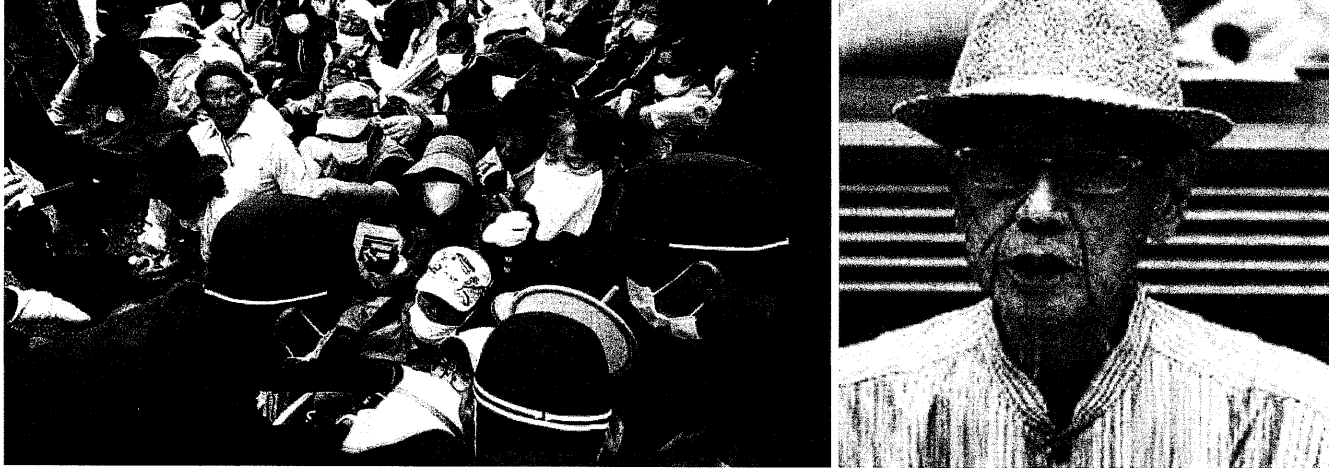




コモンズとは…労働者農民市民が協働して、国家と私を超えた自治と生産の共同の場を、共に作り合うこと



# コモンズ



写真右・辺野古埋立て承認撤回を表明する翁長知事  
写真左・警察の暴力的排除にもひるまず座りこぶ市民

■発行所/コモンズ  
 ■編集機関紙局/東京都中野区新井2-7-12-25号  
 コモンズ政策研究機構内  
 ■電話:03-3389-0411 Fax:03-3389-8573  
 ■編集/革命21  
 ■The Communist Association for Revolution Movement 21  
 ■本部/大阪市西区川口2-4-2 協働センター内  
 ■電話:06-6582-6556

■郵送購読料/1部500円、半年2500円(一年5000円)  
 ■郵便振替口座/00100-5-391171(コモンズ政策研究機構)

## 翁長知事の承認撤回表明を支持する。

### 安倍政権は土砂投入を中止し、新基地建設を撤回しろ！ 8・11沖縄県民大会に呼応し全国で連帯行動起こそう！

沖縄県の翁長雄志知事は7月27日、県庁で臨時記者会見を開き、名護市の辺野古新基地建設について、仲井真知事の埋立て承認を撤回すると表明した。これを受けて県庁は7月31日、承認撤回に向けた手続きとして事業許可の弁明を聞く「聴聞」開催を8月9日と指定し、「マヨネーズ並みとされる」軟弱地盤や活断層の存在による危険、サンゴ類の環境保全措置の不十分さなど、公有水面埋立て法の要件を満たしていないとする撤回理由を列挙した「通知書」を沖縄防衛局に提出した。

この表明に対して日米両政府は「辺野古が唯一の従来の見解を繰り返して聞く耳持たず、安倍政権に至っては「承認撤回」が止まればその効力を止める執行停止を裁判所に申し立て工事再開をはかるだけだ」と発言しており、辺野古への土砂投入を前に、新基地阻止の闘いは日米両政府と知事とを押し上げ支える県民との間で大きな山場を迎える。

撤回表明は、連日の陸と海での辺野古埋立地抗議行動を軸に7月15日からの県庁前での承認撤回の早期決断を求める市民の座り込み行動や埋立地の賛否を問う県民投票案例賛同署名の草の根からの拡がりなどの民意に心える知事の政治決断と見られる。この意味で、今回の知事の撤回表明並びに撤回は、沖縄の民意による自己決定権の行使である。

わたしたちは、心から、共に闘い強い意志も持ったこの承認撤回表明を支持する。

#### 翁長知事は記者会見で何を語ったか 沖縄の自己決定権の行使を断固支持する

知事は会見で、「朝鮮半島の非核化と緊張緩和に向けた米朝の努力が続けられている。北朝鮮、中国への抑止力として20年以上も前に決定された辺野古新基地計画を見直すことなく強引に押し進める日本政府の姿勢は容認できない。平和の大きな流れから取り残されている。辺野古を埋め立てていく理由がもうない。今の日本の米朝への従属は、日本国憲法の上に日米地位協定があり、国会の上で日米合同委員会があり、日本はアメリカに何も言えない状況にある」と安倍政権と日本の在り様を痛烈に批判した。また政府のみなす本土の国民と世論に対しても、「政府がやることについて日本国民が全く違和感を持たず『沖縄に運ぶのが当たり前』というふうなものがあるのではないかと厳しく問いかけた。そして知事が特に言葉を重ねて強調したのは、沖縄の未来についてである。『いつかまた切の捨てられる沖縄ではないのか』アジアの中の沖縄の役割、日本とアジアの架け橋、かつてはここに沖縄のあるべき姿がある。私たちの沖

1960年に勃発して以来朝鮮半島情勢の激変は、安倍政権が北朝鮮のミサイル危機を煽り、沖縄の民意を押しつづし、金と権力、謀略的選挙戦術によって地元を切り崩してまで強行してきた辺野古新基地建設の根拠を、そして在沖海兵隊と米軍基地の存在や、南西諸島の軍備増強の根拠を、また朝鮮敵視の心情を掻き立てて推進してきた安倍政権の9条改憲、「戦争国家」への野望の足元を突き

#### 東アジアで平和が追求されている今、 沖縄にも闘いよう！この意味

われらもこのまま進んだ。この朝鮮半島情勢の激変は、安倍政権が北朝鮮のミサイル危機を煽り、沖縄の民意を押しつづし、金と権力、謀略的選挙戦術によって地元を切り崩してまで強行してきた辺野古新基地建設の根拠を、そして在沖海兵隊と米軍基地の存在や、南西諸島の軍備増強の根拠を、また朝鮮敵視の心情を掻き立てて推進してきた安倍政権の9条改憲、「戦争国家」への野望の足元を突き

## 砂川事件再審請求裁判、最高裁「特別抗告棄却」判決！(2面)

「職種別業種別ユニオン運動」研究会 主催

### 生コン関連業種別ユニオン連続講座

■会費:会員無料/非会員500円

# 8.25 第1回

御茶の水 13:00~17:00

報告者 **武建一**

全日本建設運輸連帯労働組合 関西地区生コン支部委員長

### 連合会館 203会議室

### 関西生コン支部の歴史と現状

今関西で何が起きているか？  
武委員長が関西労働運動の歴史と魂を語る！

18春闘ミキサー車パレードに結集した250台のミキサー車(3月11日)

- 今月号の主な内容
- 砂川裁判再審請求、最高裁が棄却！/原水禁世界大会国際会議宣言…2面
  - 関生弾圧、大阪広域協の手先・渡邊容疑者逮捕！/社会資本政策研究会…3面
  - 世界潮流、トランプはどこに行く/南北・米朝会談の歴史的拡がり…4面
  - 新連載「天皇制と闘うとはどういうことか1・安倍政権の末期的醜態と明仁」…5面
  - シリーズ・青年たちは、今「性と「親子」の関係を考える」/国内短信…6面
  - 書評 怒りを組織し、新しい社会を築くために「最後の資本主義」…7面
  - 時代の「書」を読む「社会変革・中心としての『経済学』」/川柳ほか…8面

### 砂川事件再審請求裁判 不当！卑劣！

# 最高裁、「特別抗告棄却」判決！

伊達判決の会より提出されていた再審請求について、最高裁第二法廷は再審請求内容を全く吟味することなく「門前払い」の「特別抗告棄却」判決を下した。判決理由はわずか三行半。文字どおりの「みんたはた」を突きつけたのである。伊達判決の会では直ちにこれに抗議する記者会見と院内集会を開き、以下のような声明を発表した。

## 砂川裁判再審請求 棄却判決についての声明

昨日(2017年7月18日)砂川事件の再審請求事件について、最高裁第二法廷(裁判長菅野博之、裁判官鬼丸 かつら、同山本庸幸、同三浦 守)は2017年11月15日の東京高裁即時抗告棄却決定に対する再審請求人の特別抗告を棄却する決定(以下「本決定」といふ)を出し、再審請求を認めなかった。これは誠に不当かつ政治的な決定であり、強く抗議する。

(中略)

特別抗告を棄却した本決定の理由は特別抗告の理由が単なる法令違反の主張であって、「憲法の違反、憲法の本質を損なう」といふ点で本決定は、このように憲法に基づいて実体判断を回避したものであり、これを許すことがない。

(中略)

本件において、東京地裁東 6条と責任をはたすよう核保有5カ国に強く迫ろう。北東アジアでは平昌(ピョンチャン)に2018年2月のオリンピックが近づいて開催される(東京夏季2020年、北京冬季2022年)。朝鮮半島の非核化とともに、北東アジアに平和体制を確立し、世界へ「非核・平和」を発信する地域として、我々は、以下の行動を世界に呼びかける。

## 「核兵器のない世界」を！

国際会議が「宣言」採択

広島市で開かれた原水爆禁止2018年世界大会・国際会議は8月4日、ヒバクシャ国際署名など「核兵器のない世界」を求める多様な行動を各国で発展させ、国際的共同を呼びかける「国際会議宣言」を採択し、閉幕した。宣言は、核兵器の完全廃絶を求める流れが「世界の主流」と指摘する。

### 原水爆禁止2018世界大会 国際会議宣言(要旨)

(中略)

我々は、非核平和の日本を求める運動に連帯を表明する。いまは、日本政府に

また、刑事訴訟法411条は、上告裁判所は、「判決に影響を及ぼすべき法令の違反がない」と原判決を破棄しなければ著しく正義に反すること原判決を破棄するところ規定している。これは本件再審請求事件の特別抗告事件にも準用される。

しかしながら別紙一覽表を見れば、砂川事件の元被告人(再審請求人)たるを裁いた最高裁大法廷が憲法37条1項が定める公平な裁判所ではない、元被告人たちが公平な裁判所の裁判を受ける権利を奪われていたことは、一目瞭然である。請求人の主張が憲法違反等の主張にあたらぬとして門前払いをした本決定は、このように憲法に基づく実体判断を回避したものであり、これを許すことがない。

しかし、本決定によっても砂川事件大法廷判決の背後で行われた田中耕太郎裁判長のいわば犯罪的である裁判情報(漏洩)と偏頗な訴訟指揮という歴史的事実を消去することはできない。

「公平な裁判所」(それは1950年の最高裁判決によつて)

2018年7月19日

砂川事件再審請求事件

再審請求人：土屋源太郎、権野徳威、武藤一郎、坂田和子(坂田茂遺族)

常任弁護士：吉永満夫(弁護士代表)、武内更一(主任弁護士)

遠藤憲一、細川潔、山田智明

被爆国にもさしむべき役割を發揮することが求められている。このころが日本は核兵器禁止条約に反対し、失望と批判をひろげている。日本政府はすみやかに署名し、批准すべきである。この問題の根本には、アメリカの「核の傘」「核抑止力」への深い依存がある。ヒロシマ・ナガサキの悲劇を知る日本こそ、核兵器の使用を北東アジアの平和体制確立を求め、朝鮮半島の非核化を要求し、朝鮮半島の非核化を訴える。

我々は、非核平和の日本を求める運動に連帯を表明する。いまは、日本政府に

7月15日、砂川裁判の被告らによる伊達判決を生かす会主催「商社九条の会・東京共闘」による「憲法から生んだ伊達判決を活かそう！」

砂川闘争から沖縄・横田へ伊達判決59周年記念集会

7月27日、ついに翁長知事が辺野古埋立て承認の撤回を表明した。東京ではこれに呼応して、辺野古の海を土砂で埋めるな！首都圏連絡会(連絡先：沖縄・一坪反戦地土会関東ブロック)主催の「私たちが翁長知事を支持するぞ！」の声が官邸前一行に鳴り響いた。

集まった参加者の「私たちは翁長知事を支持するぞ！」の声が官邸前一行に鳴り響いた。

目録

砂川闘争から沖縄・横田へ！

国内短信

首相官邸前に抗議の座り込み

伊達判決を活かそう！

砂川闘争から沖縄・横田へ！

危険におちいった日米両政府の卑劣極まる跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

飛越して最高裁への跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

飛越して最高裁への跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

飛越して最高裁への跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

飛越して最高裁への跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

飛越して最高裁への跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

飛越して最高裁への跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

飛越して最高裁への跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

飛越して最高裁への跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

飛越して最高裁への跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

飛越して最高裁への跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

飛越して最高裁への跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

伊達判決から59年経たぬ経過した2008年、新事実が米公文書館から発見された。アメリカでは知る権利が尊重され、こんな秘密文書も50年後には必ず公開される。公開された文書では当時のマップカー・サ・駐日大使、岸政権田中裁判長が協議し、駐日大使が判決内容を示唆したことが明らかとなった。この日本における協議内容は米本国内に筒抜けであった。大使からの示唆は米本国内からの示唆である。日本が「対米隷属状態」であることが文書によって明らかとなった。

反撃の狼煙あがる！伊達判決を生かす会の結成と再審請求

米公文書館からの新事実に基づいて、当時全米連帯逮捕された元被告人、土屋源太郎と故中村順英、弁護士三宅弘義らと共に2009年3月、内閣府、外務省、法務省、最高裁に対して砂川事件裁判にかかわる文書・記録の開示請求を起すことになり、同じく元被告人の坂田茂さん(故人)、権野徳威さん、武藤一郎さんと共に連絡を取り、再審請求運動を起すことと決めた。50年前の判決は裁判を受けた者に認められなければならない。公平・公正の原則を明らかにするために、このころから「伊達判決を生かす会」が発足した。

砂川闘争から沖縄・横田へ！東北アジアに平和のきずなを！

今回の集会は、発足以来10回

危険におちいった日米両政府の卑劣極まる跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

飛越して最高裁への跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

飛越して最高裁への跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

飛越して最高裁への跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

### 国内短信

## ついに辺野古埋立て承認撤回！ 首相官邸前に抗議の座り込み

7月30日

7月27日、ついに翁長知事が辺野古埋立て承認の撤回を表明した。東京ではこれに呼応して、辺野古の海を土砂で埋めるな！首都圏連絡会(連絡先：沖縄・一坪反戦地土会関東ブロック)主催の「私たちが翁長知事を支持するぞ！」の声が官邸前一行に鳴り響いた。

集まった参加者の「私たちは翁長知事を支持するぞ！」の声が官邸前一行に鳴り響いた。

目録

砂川闘争から沖縄・横田へ！

国内短信

首相官邸前に抗議の座り込み

伊達判決を活かそう！

砂川闘争から沖縄・横田へ！

危険におちいった日米両政府の卑劣極まる跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

飛越して最高裁への跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

飛越して最高裁への跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

飛越して最高裁への跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

飛越して最高裁への跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

飛越して最高裁への跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

飛越して最高裁への跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

飛越して最高裁への跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

飛越して最高裁への跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

飛越して最高裁への跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

飛越して最高裁への跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

飛越して最高裁への跳躍上占

政府は最高裁を飛ばして最高裁への跳躍上占

飛越して最高裁への跳躍上占



首相官邸前に抗議の座り込み

砂川闘争から沖縄・横田へ！東北アジアに平和のきずなを！



社会資本政策研究会・第8回総会

産業意見を国政へ 要請活動再始動!!

社会資本整備・コンクリート舗装等で中小企業本位の国土創成への政策提言で産業界意見を国政へ直接請求する...

同会の経緯 この研究会は、故・和田員夫元衆議院議員(2016年、逝去)を初代会長に...

2016年には熊本地震復興支援で尾上部屋後援会ほか諸団体と連携し...

関西地区は中小企業士労組の他地域に「大企業収奪」と闘う産業構造を作り上げて来た。

組合への動きに労組は全面的に協力し運動を展開してきた。ところがこの動きを大企業...

「第7回総会」事務局長に陣内氏 労使双方での安心の業界環境形成へ

当日総会は垣田事務局長の報告・活動方針案を真意など新年度に向けた説明があり...

追い詰められた在トク・ネオナチ集団

大阪広域協・手先

渡邊容疑者、逮捕さる

前号既報の通り差別排外主義集団を関西生コン業界から一掃せよと抗議の人々が全国から中之島公会堂を取り...

7月10日、和歌山県警御坊署が器物損壊容疑で在トク会最高幹部・渡邊容疑者と渡邊昇を逮捕した...

これまでの地裁決定に関わる動きを整理すると...

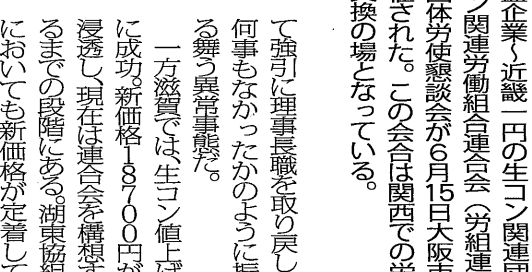
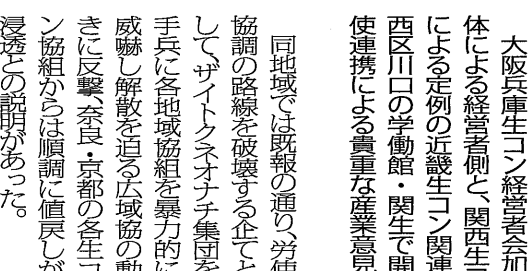
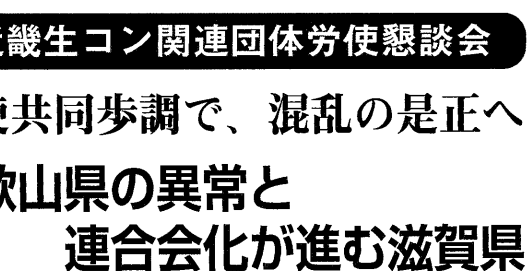
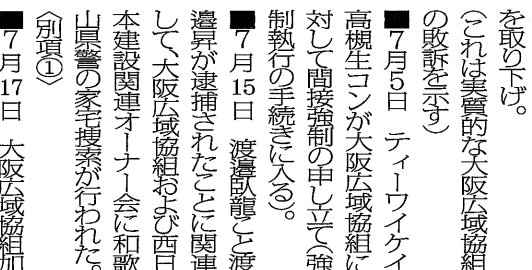
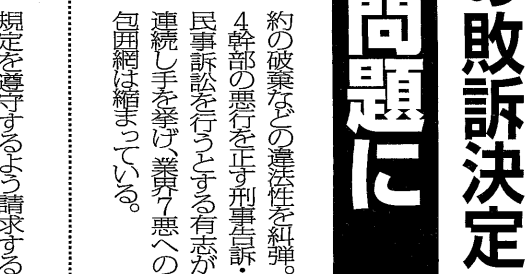
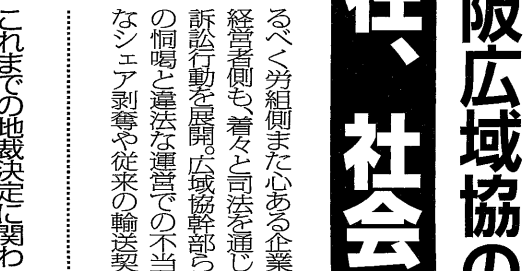
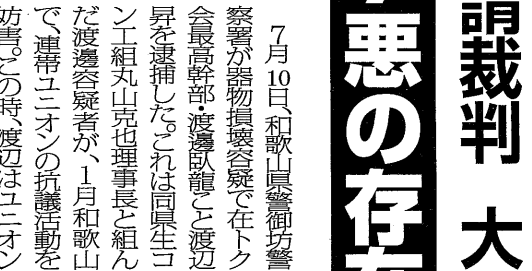
7月21日 ティーワイケイ高槻生コン、大阪広域協組に対して提訴し「仮処分裁判」へ...

7月17日 大阪広域協組加盟企業である株式会社ワイルドの下請運送企業に対する一方的な契約打ち切りの不当性が裁判所で断罪された...

近畿生コン関連団体労使懇談会 労使共同歩調で、混乱の是正へ 和歌山県の異常と 連合会化が進む滋賀県

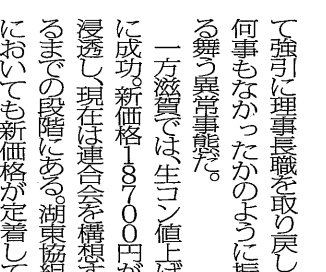
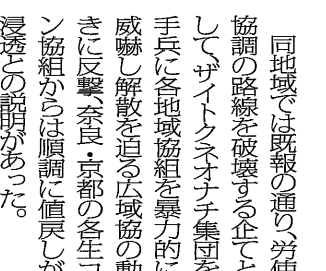
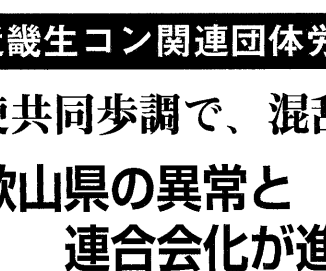
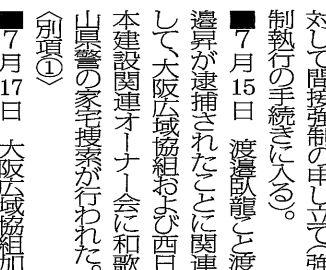
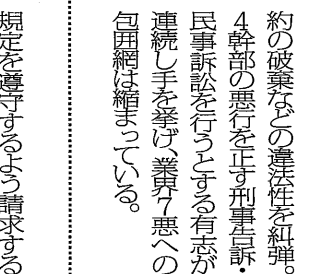
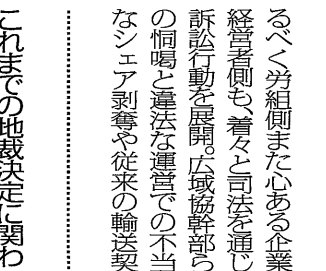
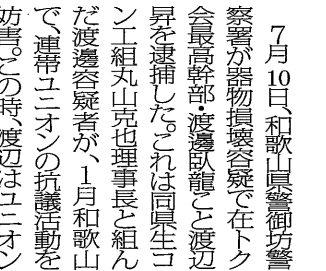
大阪兵庫生コン経営者会加盟企業、近畿一田の生コン関連団体による経営者側と、関西生コン関連労働組合連合会(労組連)

同地域では既報の通り労使協調の路線を破壊する企てとして、ザイトク・ネオナチ集団を...



仮処分申請裁判 大阪広域協の敗訴決定

業界7悪の存在、社会問題に



関西通信

8月の市民行動 8月11日、神戸建設会ほか... 8月11日、大阪同時アクション... 8月11日、場所・中之島公園水たまり(大津市)...



# トランプは何を目指し、どこに行く？ <持論時論72>

## どうなる世界秩序

東北大学名誉教授  
大内秀明



確かにトランプの言動は乱暴し無軌道だし、破壊的でもある。しかし翻って考えてみれば、ポスト冷戦を迎えてグローバルな専制支配の頂点に立ったアメリカが、アメリカの足元を見れば今のまま専制的支配を続けていくケースも力もはなない。

### 米国二極の専制支配はもはや砂上の楼閣だ

米中双方の話し合いで適当に妥協を期待していた向きからすれば、予想外の展開である。話し合いが進まないどころか、トランプの側は、すでに鉄鋼・アルミへの追加関税に加え、米連邦法301条に基づく制裁措置第一弾これから発動する第2弾と、これからの追加関税の輸入額の約7%が追加関税の対象となる措置を発表したのだ。

それに対抗して中国側は、事前の主張通り「同時に、同規模」の報復関税の発動に踏み切った。

この7月6日の米中開戦に続いて、ヨーロッパにも飛び火した。NATO（北大西洋条約機構）首脳会議に出席したトランプ大統領は、12日の記者会見で加盟各国の防衛費の負担増を再度要求、現行目標値である国内GDP比2%の達成に上乗せして4%に増やすことを要請したのだ。

トランプは一体、何を考え、何をしようとしているのか？ 世界は疑心暗鬼に包まれてしまっている。

6月12日の米朝シンガポール主権会議は、直前までその開催すら危ぶまれていただけにその実現だけで、朝鮮半島の平和が持続するだけでもひとまずの成功と見なければならぬ。しかし、北の非核化については、例の「核の完全廃棄が検証可能で、不可逆的な廃絶」を要求して会談に批判的な立場（米朝報道層など）からすれば、「成果なしの失敗」ではあるだろう。逆に休戦協定から平和協定へさらに南北統を期待する向きからすれば、何とも「中途半端な話」のままで先が見えて来ない。事態の進展が不透明なままである。そんな中で北との関係を急速に修復させた中国との関係に飛び火した。米中両国の貿易をめぐる制裁関税が拳に火を噴いたからだ。米中トップ2の関税戦争の今後の動向次第では、世界貿易は大混乱に陥るの必至だ。トランプは何を目指し、何をゴールにしたのか？【見出し等、編集部責任による】

米中双方の話し合いで適当に妥協を期待していた向きからすれば、予想外の展開である。話し合いが進まないどころか、トランプの側は、すでに鉄鋼・アルミへの追加関税に加え、米連邦法301条に基づく制裁措置第一弾これから発動する第2弾と、これからの追加関税の輸入額の約7%が追加関税の対象となる措置を発表したのだ。

それに対抗して中国側は、事前の主張通り「同時に、同規模」の報復関税の発動に踏み切った。

この7月6日の米中開戦に続いて、ヨーロッパにも飛び火した。NATO（北大西洋条約機構）首脳会議に出席したトランプ大統領は、12日の記者会見で加盟各国の防衛費の負担増を再度要求、現行目標値である国内GDP比2%の達成に上乗せして4%に増やすことを要請したのだ。

トランプは一体、何を考え、何をしようとしているのか？ 世界は疑心暗鬼に包まれてしまっている。



赤字が続いている。ドルが基軸通貨なので赤字を気にせず輸出を拡大できるし、対外投資も対外援助もできる。しかし、それもドルが基軸通貨なので話であり、すでにEUのユーロを始め、日本はドルでもかか中国の元などドルにとって代わる可能性も大きい。

今回の米中貿易戦争の制裁関税の話にしても、アメリカが貿易赤字を解消し、基軸通貨のドル防衛のためであれば、仕方ない話だろう。自由貿易の建前や、ネオコンのグローバル主義のために、これ以上犠牲になりたくない、それがトランプの「アメリカ第一」の二国間主義の前提ではないのか？

戦後体制にこり、貿易の自由も関税の撤廃も、たんなる国際経済の拡大発展のためにあるわけではない。

### 緊急 所感

南北、朝米両会談の歴史的拡がり

日韓平和連帯共同代表  
全港湾労組大阪支部顧問 山元一英

二、三回からの日本と朝鮮半島との関係をどうするか

中国、朝鮮、韓国、日本は、紀元前の時代からの歴史を刻み、相互の文化・交流を行ってきました。

しかし、近代日本は世界の帝国主義覇権に組して、アジア諸国を植民地化する軍国日本となりました。

朝鮮、台湾を植民地化し、中国に満州国を設け、ついで、皇国臣民を強制し、悲惨な戦争に駆り出しました。

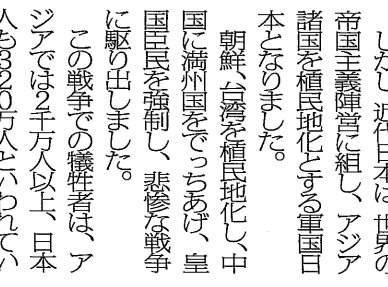
この戦争で犠牲者は、アジアでは約2千万人以上、日本人も約20万人といわれています。

トランプ政権が上記の鉄鋼・アルミに追加関税を課した際、「国家安全保障」を根拠に、関税措置を正当化したと伝えている。

WTO（世界貿易機関）もそうした例外の乱用を懸念しつつも、「戦争に使う武器、弾薬などの軍需品の取引」さらに関連の「食品や石油原料の取引」に「戦時その他の国際的緊急時」に関する措置として容認している。

トランプは、恐らくそうした措置を意図して「アメリカ第一」のために対中制裁関税の戦火を放ち、さらには上記のNATO首脳会議に乗り込んで、防衛費の増額要求を突き付けた。

さらにフィンランドのヘルシンキに飛んで、プーチン大統領と会い、米国内の産軍需複合体など、対口疑惑による「冷戦体制」派の妄動に対し、米露の関係改善を確約したのだ。



意味で当然の動きだろう。米ソ冷戦体制では、アメリカは西側の自由陣営の盟主であり、多量とも体制の守護神として君臨した。

それと共に、ドルを基軸とするIMFも、GATTもそしてWTOなどの諸機関も機能してきた。

そして、日米安保もNATOも、アメリカが世界の警察官としてリードして対ソ冷戦のために機能してきたのだ。ただし、最初の朝鮮戦争はともかく、冷戦下の局地戦争、部分戦争は、ベトナム戦争をはじめイラク戦争など、連戦連敗のアメリカだったことを見逃してはならない。

その負担は膨大なのだ。ところが、1999年にソ連が自動的にもつる自国崩壊を遂げた。米ソ冷戦はアメリカの不戦勝とも言える一方的勝利となり、その結果としてグローバル主義の一国専制支配が駆け込んだ。

しかし、それはアメリカが世界の警察官としてリードして対ソ冷戦のために機能してきたのだ。ただし、最初の朝鮮戦争はともかく、冷戦下の局地戦争、部分戦争は、ベトナム戦争をはじめイラク戦争など、連戦連敗のアメリカだったことを見逃してはならない。

その負担は膨大なのだ。ところが、1999年にソ連が自動的にもつる自国崩壊を遂げた。米ソ冷戦はアメリカの不戦勝とも言える一方的勝利となり、その結果としてグローバル主義の一国専制支配が駆け込んだ。

### 米国の専制の冷戦体制維持願う既得権益者

求しなから、他方で在韓米軍基地の撤去や米韓演習の継続を望む層が厚い。さらに日本の米軍基地の存続を望む層が多いのではないのか？

トランプは政治家としてよりも、むしろ百戦錬磨のディーラーとして、アメリカの立場でリスクを考えていると思う。

彼の立場からすれば、ポスト冷戦に残された戦後冷戦体制の負の遺産のリスク処理に、単なる米中の貿易戦争を超え、冷戦以来の防衛費負担を伴った冷戦型産軍需複合体に手荒な包丁捌きが必要になったのだ。

近々本格化する日米「貿易協議」も、日米安保の二国間主義の枠組みの中で、トランプはどんな治療法を考えているのか？

だからこそまた、戦後冷戦のスタートになり、今なお休戦協定のまま平和協定に進めなくなっている。朝鮮半島問題の重みを今更ながら深刻に考えざるを得ないのだ。終

「時事」シンガポールで開かれた東南アジア諸国連合（ASEAN）関連の一連の会議が4日全て閉幕した。

米中はアセアン各国が集まった会議を舞台に南シナ海問題で相互に批判し、舌戦を繰り上げた。

中国の王毅外相は4日の記者会見で、同日午前のアセアンと日中韓3カ国の外相会議は「協力問題だけを話し合い、誰も南シナ海問題を提起しなかった」と説明したが、その直後に米中代表が南シナ海をめぐる東アジアサミット外相話し合いで激戦が繰り広げられた台湾の離島・金門に対する福建省から給水する海底送水管の開通を祝賀する式典が5日、中台双方で行われた。

素朴な願いを利用して、核・ミサイル開発をすすめる朝鮮を独裁国家「テロ国家」と宣伝し、多くの国民に「北朝鮮脅威論」を流布してきました。

そして、朝鮮の核・ミサイル攻撃から日本を守ることを米軍再編強化、自衛隊軍事装備の増強、集団的自衛権行使が出来る戦術法の制定、9条改憲等、日米軍事一体化を推し進めてきました。

しかし、「北朝鮮からすれば、朝鮮戦争から65年経た現在も戦争終結がなされず、朝鮮の国家体制転覆を意図する米韓合同軍事演習が恒例のように続けられ、昨年末には東北アジアでの新たな米朝戦争の危機が、極度に高まっています。

休戦協定を平和協定へと転換させ、世界最後の冷戦体制である朝鮮半島に平和をもたらす可能性を切り開きました。

私たちは、米朝首脳会談の共同声明に述べられた「米朝と朝鮮の新たな関係構築」や朝鮮半島の持続的で強固な平和体制の構築を断固支持し、東北アジアの平和構築に奮闘することが日本の平和にとって重要であることを自覚しなければなりません。

ところが、日本では、南北・米朝会談での「朝鮮半島の非核化」を「北朝鮮の非核化」に矮小化し、平和構築に水を差す論調が多くみられます。

世界から核兵器を根絶する課題は、すべての核保有国に課せられた課題です。朝鮮半島の非核化は、当然にも最大の核保有国である米国の核兵器削減や、韓国に配備されている中距離弾道ミサイル問題にも波及するものです。

日本のアルトニウム保有問題も、無関係とは言えないのではないのでしょうか。朝鮮半島の非核化問題は、米朝、中国、ロシアの核軍縮へと波及させなければなりません。

この様に、南北関係の平和統一の前進、米朝関係の改善による朝鮮戦争の終結は、また米韓合同軍事演習の完全な廃止が実現するならば、沖縄の在日米軍基地強化の必要性も、日米軍事同盟と化した安条約も、その存在理由の根拠を弱体化するに違いない。日本における反戦平和運動の前進にとっても、朝鮮半島の平和構築と日朝国交正常化の取り組みは重要な課題となっています。（終）

「時事」シンガポールで開かれた東南アジア諸国連合（ASEAN）関連の一連の会議が4日全て閉幕した。

米中はアセアン各国が集まった会議を舞台に南シナ海問題で相互に批判し、舌戦を繰り上げた。

中国の王毅外相は4日の記者会見で、同日午前のアセアンと日中韓3カ国の外相会議は「協力問題だけを話し合い、誰も南シナ海問題を提起しなかった」と説明したが、その直後に米中代表が南シナ海をめぐる東アジアサミット外相話し合いで激戦が繰り広げられた台湾の離島・金門に対する福建省から給水する海底送水管の開通を祝賀する式典が5日、中台双方で行われた。

台湾が中国側から給水を受けるのは中台分断後初めてだが、式典をめぐって中台が火花を散らした。

### 中国、台湾離島へ給水開始

米中、アセアン舞台に舌戦

南シナ海問題で相互批判

国際短信



# 天皇制と闘うとはどういうことか (第1回)

## 1. 安倍政権の末期的醜態と天皇明仁の「護憲・平和」

菅孝行 (評論家、変革のアソシエイト委員)

### 「幻想の共同性」との闘争

近代国民国家の権力の統治は三つの次元から成立する。第一が資本制による支配、第二が法的正統性に基づく権力の行使、第三が統治される側がそれらを是とする「幻想の共同性」の形成による支配である。永きにわたるアメリカへの隷属という重大な問題があるにせよ、日本人がまず問うべきは自国の権力すなわち日本国家である。近代日本国家の統治形態は、立憲君主制である。憲法は主権在民「基本的人権」「平和主義」を謳い「象徴」である天皇には国政に参与する権能を与えていない。但し、天皇の地位は主権者の総意に基づく規定されている。主権者の意志で天皇の地位を保障しているというべきだ。象徴天皇制国家の天皇の憲法上の地位は「象徴」である。従って、天皇制を解体する闘争は、前記の第三のフェーズの闘いに特化される。つまり、ひとびとが権力に自らの「内面」を横領され、国家に神聖な価値を見出しつつある状態からの覚醒が反天皇制闘争の課題である。

それは制度化された「内面」を解き放つ「幻想の共同性」との闘争である。近代国民国家の「幻想の共同性」は、それぞれの国民国家に固有の宗教的権威に依拠している。大英帝国は英国国教会、アメリカはユリタニズム、イスラム圏の諸国はそれぞれの宗派のイスラム教日本は神道指令の陰で隠微裏に延命した国家神道である。

### 安倍政治は邪悪の極限

数を頼んで腐敗の極致にある安倍政治の邪悪さは底知れない。特定秘密保護法共謀罪によって反政府勢力の監視、治安弾圧のフリーハンドを最大限に拡大し、アベノミクスという成長の虚像を維持するために金融緩和を執拗に続け、雇用改善という美名の下で格差を拡大するに任せ、「働き方改革」で長時間労働を無制限化した。原発は、廃止はあつかい削減さえ手を付ける気配もない。電力政策も、対米隷属の一環である。

天皇明仁は、即位以来一貫して護憲・平和のメッセージを反復してきた。とりわけ第二次安倍政権以後、政権と天皇の間に深刻な対立が継続している。周知のとおり天皇が政府の「助言」を「承認」しない政治性のあるメッセージを発信

### 天皇明仁 象徴天皇制 永続のための反政府

天皇明仁は、即位以来一貫して護憲・平和のメッセージを反復してきた。とりわけ第二次安倍政権以後、政権と天皇の間に深刻な対立が継続している。周知のとおり天皇が政府の「助言」を「承認」しない政治性のあるメッセージを発信

するとは、内容の如何を問わずに形式上主権者の付託を受けたものとして、よって「悪政」を放置するのは主権者の責任にはかならない。選挙制度の不正が、主権者の意志を立法院にも行政府にも反映させられないとする主張に根拠がない訳ではない。しかし、瑕疵にみちた制度の下でも、中南米諸国、ギリシャ、スペインなど、権力に抵抗する民意が広範に形成された事例は少なからず存在する。それがなし得ないのは権力に対して民意が加担しているからであり、民意を動かすことを使命とする左派・革新の反政府勢力の責任は免れないのである。



主権回復・国際社会復帰を記念する式典

突然あがった予定外の「天皇陛下万歳」の声にとまどう天皇

かぬではない。だが、天皇の「護憲」は当然のことながら制度としての象徴天皇制の持続を目的としていることを忘れることは絶対できないのである。安倍政権に対する包圍網形成のためには多方面で

### 天皇の違憲・「壊憲」批判

天皇が政府批判を意識して政治性を帯びた言動をなされた。その「違憲性」を指摘する声は絶えない。指摘するのは皮肉なことに、八木秀次のような日本会議系の論客と、一見反対の反天皇制運動団体である。八木秀次は2014年に天皇明仁の「おこし」が安倍政権の改憲への異議申し立てと解釈され、宮内庁の管理が不備だと批判した(自正論)4月号。2016年8月8日の「おこし」以降、生前退位法制定過程のヒヤリングでも、八木をほじめとする安倍側近の右派は、天皇の言動全体を封じることが熱心であった。天皇と政権の相対的分析は、白井聡「国体論 第一章が正確に詳述している。

他方、「左」の「壊憲批判」の代表的なものは天野恵一「憲法解釈は朕のもの」(Pp 研フロンティア)及び、天野から、護憲・平和を志向する勢力の間に天皇明仁への共感が広がったのは必然性があった。筆者として個人として天皇明仁に対して「共感と敬意(白井聡)を抱



生前退位の決意を述べる明仁天皇

念のメッセージを反復してきたことは重要な。国政の権能のない天皇は、内閣の逆鱗に触れずには凛然とした他愛のない「平和」を語るのが精一杯なのである。それでも幾つか注目すべき事象が存在した。

### 敵の所在(外部)の視線

日本君主制を解体に導くにはまず、冒頭に述べた第一と第二の次元、資本制と法治の正統性を背負った国家暴力との闘いを前進させなくてはならない。だが、この闘争に最終段階で勝利するには、先述のように国家の権威への畏敬を隣人への連帯が凌駕する関係の形成が不可欠である。かつてそれを可能にする視点は職

あるが、それでも本紙読者には、君主制を容認してよいか、と問いかけないでほしい。君主制容認は人間平等の原則の放棄を意味するからだ。



ロイヤルウエディングに感わされる人々

本州治は(外部)の視線を最も誠実に受け止めようとした。私が天皇制に関心を抱かざるを得なくなったのは、(内部)では何の障りもない衛生無害の集会的無意識(外部)からは戦前と変わりのない侵略国家としての懸念を自己の裡でひとつに繋ごうと考え始めたためだったことを思い起こさずにはいられない。



# 性と「親と子」 の関係を考える

広田麦子

## 性への目覚め ——ある映画を見て

最近、ある映画を観てその中のシーンに感動を覚えました。

それは中年男性と小学校高学年の少年(父子)ではないけれど、いさよに生活している本物の親子のような関係が、どよよと来りて浮き輪で海に浮かぶシーンです。少年は「ママに愛されるママのお姉さん」の胸が気になつて見えています。少年の様に感じた中年男性が「お前、おっさんが好きか」と聞くと少年は「いや、別に」と手を興味がないふりをする。すると中年男性は「おっさんは、いさよだよ」としみじみと半分強引なように言う。……それだけのシーンなのに、なんだかすごく羨ましくなつて、感じておぼえてしまつた。

## 私の場合——母の支配の前に「女」への扉の鍵を親に渡した

このシーンにおいて、性に自然な形で育つ少年は、最も自然な形で自分の性を肯定されたかと思えます。しかし、今までの「ママ」と「パパ」を貼られて生きてきた彼は、一旦新しいラベルを、無理やり貼られるのを嫌うので、逆に隠れてしまつたのかも知れません。でも手の届かないところに置いておける目の端で確認する、そんな目線が、

思春期と呼ばれる歳のころ、母の選んだものを身につけるのをいやがって、自分で選んだ女の子の服を着たわたしは、母は「色気っぽい」と言いつけました。それは時折と野暮な口調でした。わたしは深く傷つき、恥ずかしくなり、だんだんおっさんが女の子の趣味とか、恋愛の興味を、親に隠すようになっていきました。そして恥ずかしく死んでしまつたんじゃないんです。

「女らしさ」に憧れた瞬間、自分の女の部分を否定されたことで、「女らしさ」とはわたしなんか近づいていけないものになつて、わたしは関係がなまるのなだを思ふようになっていきました。わたしは自信がなかったの。女らしさについて何が悪いのか、わたしも言返すまいと、わたしはあきらめました。

わたしはあきらめたが「女になるのを妨げる親の支配から逃れたい」と必死に親の言うことを聞かずに生きていきました。

に於いて寒くなるかもしれないが、そうしなければどうも悩まを容易に保健の教科書のような規範的なものに全収束させようとする「みんなと同じ」教科書に書いてある通りに、早すぎる進歩を遂げていかねばならぬ」という義務感で、ものなかに植え付けられ、今後それに縛りつけられてしまつていこう。

映画の中年男性、性に目覚めかけている少年の性を否定することはない、かといって大絶賛することもない、と、同じ視線から見守つてくれます。

ああ、わたしもいつか風にしてもらいたかった。

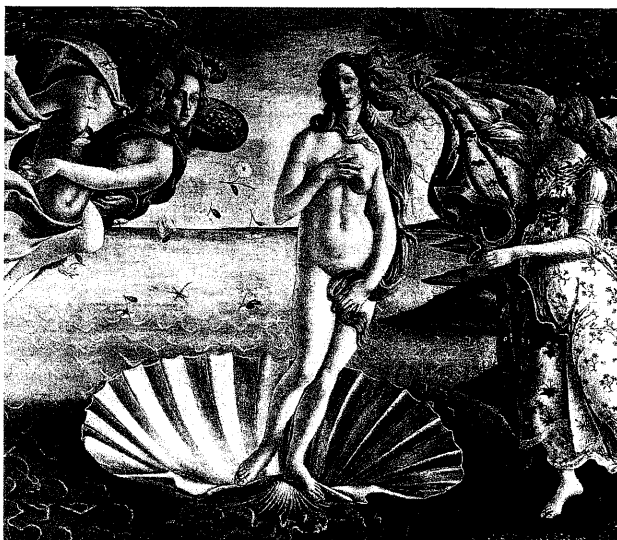
逆戻りして特に高校からは「言」を聞きかたに「子」になつた。エリート主義の親への反抗で大学受験に敗つて興味がないふりをして、オープンキャンパスには行かず、志望大学調査の紙も、いかに調へもせずキートンに書きました。しかし、なげきの反抗も「親に逆戻り」に面談するにつれて、この単なる親のマンチに逆戻り

責任感の強い親でした。わたしは失敗しないように先回りして守つてくれました。でも、あの程度の自由は認められて進歩は自由に進んで、高校生の時は4泊の旅行も許してくれました。この親と関係が、

親と子の関係の中に閉じこめられそこから抜け出せないでいた

供という機能として捉えられていた。でも、規範正しき生活をさせ、教育を、自分の理想通りに育ててあげて、育成、ムを「押し」する中で、自分の存在理由を確かめていたような感じが、

互いを親子という関係性の中でしか捉えられず、互いに親である、子である、とを強制し続けた結果、自分は親である、子である、という関係性の中でしか自分を捉えられなくなり、そこから出られなくなってしまったのである。そのような相互依存関係の中に、「性」という新しい属性の入り込みは隙間はあ



サンドロ・ボッティチェリ「ヴィーナスの誕生」

## 親の役割って、何？ 息子や娘といった属性を離れて

村社会のころは、村で協力して通過儀礼的でも女性に自然な形で育つた。その後、昭和中期まではお見合いが一般的でした。多くの人は自発的な努力でなくても結婚できた。セックスも、少なからず、そのまゝ熾烈な競争はなかった。その代わり、自由奔放な恋愛をしていくという目で見られていた。

では、自由恋愛の時代に、親はどのような性のために何をすれば良いのでしょうか。性教育の本を渡す。お見合いに連れて行く。……どれも悪いことではないですが、前時代に戻るだけです。自由のものを、現代の親の役割ではないでしょうか。

親の役割って、何？  
息子や娘といった属性を離れて

## 国内短信

### 安倍政権の即刻退陣を要求する 国会正門前8700人が結集

7月19日

もう安倍政治はたくさんだ！人々の怒りを結集して7月19日、戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会主催による「9条改憲NO！北東アジアの平和と共生を！政治の腐敗と人権侵害を許さない」安倍政権の即刻退陣を要求する7、19国会前大行動が開催された。前段で沖繩の歌「軍神」のわびがみ(などが三線)で披露されたあと、国会議員らがあいさつをした。衆議院国民民主党の柚木道義さん、参議院民権の福島みずほさん、参議院共産党の山下芳生さんがあいさつ。福島さんはカンパノ法案可決をとりあげ、バクチ法案が参院内閣委員会可決された。どこに公益性があるのか！外資系資本に利益を吸い取られ、国内ではキャンセル依存症を増やすもので絶対にゆるめないと言った。参議院沖繩の風の糸数慶子さんは「辺野古では反対運動をすすめるために国道に柵が作られた。また8月17日からは海に土砂を投入しようとしている。日本全国から、世界からの行動を！と訴えた。また私は世界のカンパノを見てきた。韓国では国民が苦しみ自殺者も出ている。誘致した町はどろけていと言った。憲法共同センターの加藤健次さんは朝鮮半島情勢を語り、「改憲反対署名が1800万筆を超えた」と報告した。そしてなぜ安倍は倒れないのかと言われるが、運動を強化する以外ない。今後を拓いていこうと訴えた。次に山城博治さんが登壇した。8月17日、土砂投入を阻止するまでの闘いが行われている。新たな柵がゲート前に作られ、機動隊も増強されている。

8月6日からは第一波集中行動日。11日は3万人規模の国民大集会。8月12、16日第二波大行動を予定している。いままで負けるわけにはいかない。何としても勝ち抜く！といよいよ8月決戦だ！と訴えた。

過労死家族会の中原ゆり子さんは労災は社会的殺人だと語り、高プロ制強行採決を強く抗議した。



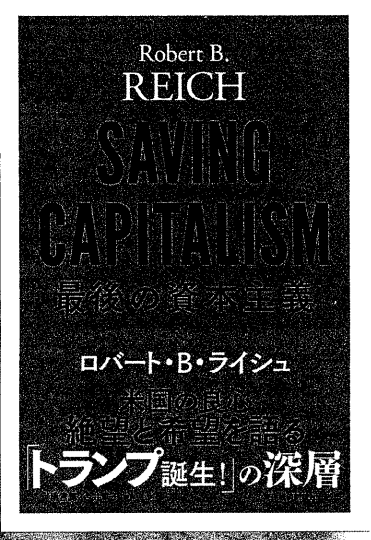


# 怒りを組織し、新しい社会を築くために

## 「持てる者に一方的に有利に変貌する社会のルール

### 『最後の資本主義』(ロバート・B・ライシュ)を読む(上)

愛知連帯ユニオン 佐藤 隆



編集部注  
原稿が長いので、紙面の都合上、上下で掲載します。全体の構成は、1.金持ちに有利に変容するルール、2.米国の格差の実相と労組への攻撃、3.怒りを組織し、新しい社会を築くことになっています。なお、タイトル「中見出しの一部は、編集部の責任でつけています。」

点で10大銀行への隠れた補助金830億ドルはその資与総額267億ドルの3倍に昇る。米5大銀行の資産が全米銀行資産全体に占める比率は2000年25%から2014年45%に上昇した。

大企業・金融業界・個人資産家はロビー活動と選挙活動で影響力を拡大、富の再分配が「消費者・労働者・小口投資家」から「大企業・金融機関の重役・トレーダー・ポートフォリオマネジャー・個人資産家」へ向かっている。この流れは2010年右派「シニイズン・ユナイテッド」の起こした裁判で、連邦最高裁が企業の人格を認め、「言論の自由」を保障するとし、政治広告支出を制限した2012年法は憲法違反としたことで加速された。2012年の選挙費用は2410万ドルで2001~2年の9倍となった。

他方、2011年コンセンション夫妻のAT&Tに対する集団訴訟や2013年ベールンド氏のコムキャストに対する集団訴訟では、最高裁は集団代表訴訟の原告適格性を狭める判決を出している。モンサント・コムキャスト・グーグル・アップル・GE・シテイグループ・ゴールドマンサックス等は、訴訟戦略を駆使して業界への新規参入を阻止し、また自らに有利な判例を確定させている。州判事の87%は選挙で選出されるが、判事は企業から多額の金を受け、ほとんどの企業に有利な判決を出している。

## 1.金持ちに有利に変容するルール

ロバート・B・ライシュ「最後の資本主義」(東洋経済新報社 2016年)の原題は「資本主義を救え saving capitalism」1990年代クリントン政権の労働長官を務めた著者が、21世紀の米国内に於いて、余りに金持ちに有利に偏った社会ルールを危惧して「このままでは資本主義が崩壊する」との危機感をもって書かれた著書だ。レーニンが「ブルジョア民主主義はブルジョア階級の独裁に過ぎない」と口を極めて非難(1)している。

以下、著書の内容をみていく。1975年までの高度成長期と現在を比較すると大企業の最高経営責任者の所得は平均労働者の20倍から296倍へ、上位1%の所得に占める比率は10%から20%へ拡大した。2014年企業利益は米国内総生産に占める比率は10%から20%へ拡大した。2014年企業利益は米国内総生産に占める比率は10%から20%へ拡大した。2014年企業利益は米国内総生産に占める比率は10%から20%へ拡大した。

ライシュは、規制緩和の実態は「規制撤廃ではなく、再規制」ともいって金持ちに有利な社会的ルールへの変更であると指摘する。

それがいわゆる「小さな政府」といって、2008年リーマンショック時の大銀行救済を挙げている。2013年時

ハイテク企業は特許義務にかかりの数の弁護士を充て、2012年グーグルはモトローラを買収することで17000件の特許を取得している。因みに最近の日本では、特許獲得のために武田薬品がアイルランド製薬大手シャイアーへの買収提案していることが話題になっている。

製薬ビジネスについてみると米国では2014年に健康関連支出3兆1000億ドルの10%が医薬品であり、1990年「自然物」から離れて米国外の世界に広がる。ライシュの視点から離れて米国外の世界に広がる。ライシュの視点から離れて米国外の世界に広がる。

会社は自社製品処方医師に報酬を支払うことやシネリック製薬に対する「遅延料契約」を結ぶことを合法化(欧州では禁止)、これにより国民は35億ドルの負担増となっている。製薬会社のロビー費用は2億2500万ドルで軍需契約業者より大きく、2012年選挙には3600万ドル(3億円)を超え、が献金された。

因みに、ライシュの視点から離れて米国外の世界に広がる。ライシュの視点から離れて米国外の世界に広がる。

再び資本の独占が進み、それが政府への大きな影響力を行使している。米国はフロンティアの国のように言われるが、1978年から2011年までに新規企業の参入は半減している。ブロードバンド速度は遅く(韓国や香港の40%、世界28位)、料金も高い(世界23位)。地域的独占を形成するケーブル会社は光より遅い中ケーブルを敷設、自治体に映像放映権料を支払って20州で自治体の光ケーブル敷設を禁止している。その結果、2014年現在、80%の米国人がケーブル会社1社に依存している。

農業においては、バイオ大手モンサントが大豆の90%以上、トウモロコシの80%の遺伝形質を所有し、雑草だけに効く除草剤とセットで販売する。モンサントの販売する種子は自身で生産しない。この結果、モンサントが種子を毎年独占的に販売し、生活費を優に上回る種子の高騰と多様性の喪失を招いている。モンサントは弁護士団を組織し、(モンサントの弁護士が最高裁判事になった!)あるいはロビー活動費700万ドル(2013年)を費やして遺伝子操作種子の知的財産権を高めている。

著作権も延長が進み、米建国当時、地図・海図・書籍にのみ著作権14年が認められていたが、1831年42年に延長、その後、1909年56年、1976年には死後50年、企業には75年と延長が続く。1998年のミッキーマウス法で95年と延長されている。昔の曲や

著作権も延長が進み、米建国当時、地図・海図・書籍にのみ著作権14年が認められていたが、1831年42年に延長、その後、1909年56年、1976年には死後50年、企業には75年と延長が続く。1998年のミッキーマウス法で95年と延長されている。昔の曲や

著作権も延長が進み、米建国当時、地図・海図・書籍にのみ著作権14年が認められていたが、1831年42年に延長、その後、1909年56年、1976年には死後50年、企業には75年と延長が続く。1998年のミッキーマウス法で95年と延長されている。昔の曲や

キャラクター商品にいつまでも特許がついて回るのだ。

再び資本の独占が進み、それが政府への大きな影響力を行使している。米国はフロンティアの国のように言われるが、1978年から2011年までに新規企業の参入は半減している。ブロードバンド速度は遅く(韓国や香港の40%、世界28位)、料金も高い(世界23位)。地域的独占を形成するケーブル会社は光より遅い中ケーブルを敷設、自治体に映像放映権料を支払って20州で自治体の光ケーブル敷設を禁止している。その結果、2014年現在、80%の米国人がケーブル会社1社に依存している。

農業においては、バイオ大手モンサントが大豆の90%以上、トウモロコシの80%の遺伝形質を所有し、雑草だけに効く除草剤とセットで販売する。モンサントの販売する種子は自身で生産しない。この結果、モンサントが種子を毎年独占的に販売し、生活費を優に上回る種子の高騰と多様性の喪失を招いている。モンサントは弁護士団を組織し、(モンサントの弁護士が最高裁判事になった!)あるいはロビー活動費700万ドル(2013年)を費やして遺伝子操作種子の知的財産権を高めている。

著作権も延長が進み、米建国当時、地図・海図・書籍にのみ著作権14年が認められていたが、1831年42年に延長、その後、1909年56年、1976年には死後50年、企業には75年と延長が続く。1998年のミッキーマウス法で95年と延長されている。昔の曲や

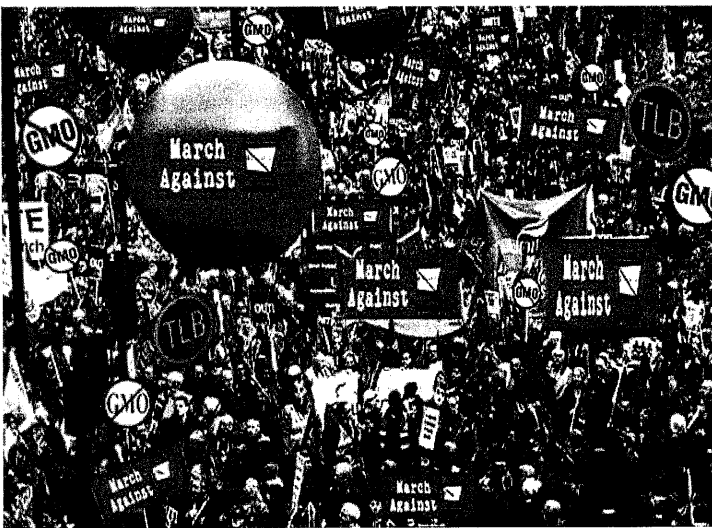
著作権も延長が進み、米建国当時、地図・海図・書籍にのみ著作権14年が認められていたが、1831年42年に延長、その後、1909年56年、1976年には死後50年、企業には75年と延長が続く。1998年のミッキーマウス法で95年と延長されている。昔の曲や

著作権も延長が進み、米建国当時、地図・海図・書籍にのみ著作権14年が認められていたが、1831年42年に延長、その後、1909年56年、1976年には死後50年、企業には75年と延長が続く。1998年のミッキーマウス法で95年と延長されている。昔の曲や

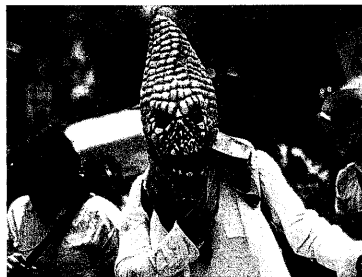
著作権も延長が進み、米建国当時、地図・海図・書籍にのみ著作権14年が認められていたが、1831年42年に延長、その後、1909年56年、1976年には死後50年、企業には75年と延長が続く。1998年のミッキーマウス法で95年と延長されている。昔の曲や

著作権も延長が進み、米建国当時、地図・海図・書籍にのみ著作権14年が認められていたが、1831年42年に延長、その後、1909年56年、1976年には死後50年、企業には75年と延長が続く。1998年のミッキーマウス法で95年と延長されている。昔の曲や

著作権も延長が進み、米建国当時、地図・海図・書籍にのみ著作権14年が認められていたが、1831年42年に延長、その後、1909年56年、1976年には死後50年、企業には75年と延長が続く。1998年のミッキーマウス法で95年と延長されている。昔の曲や



モンサント社に抗議する行進



遺伝子組み換え作物は危険!

など不正な取引は違法であるが、何が不当で不正かが問題となる。米国では血液を売ることができ、子宮を貸すことができ、突撃銃を売ることができる(カナダや欧州は禁止)。2010年まで貧者の使用者が多いクラック・コカイン使用は、エリートの使用の多い粉末コカインの使用より100倍刑が重かった(2010年以降は18倍)。

20世紀以前は公務員へのロビー活動は禁止されていたが、1960年に企業のロビー活動を最高裁が容認した。契約のルールも金持ちに有利に変貌しているのである。

1934年証券取引法はインサイダー取引を禁止しているが、現在の超高速取引では事実上情報源は解らず、ウォール街のトレーダーが儲け、その分、一般人が損をしている。ヘッジファンドマネジャー上位25人の所得は平均10億ドル、これは「極秘情報に対する投資家からの賄賂」ところが違ふだろうか。

独占下では契約に真の選択肢はなく、強制と同じだ。大企業が従業員・フランチャイズ店・顧客に対する義務的仲裁合意を結ばせている(従業員の差別では裁判では51%救済されるが、仲裁は21%しか救済されない)。従業員の競争者への就職禁止合意も拡大している。

独占されたプラットフォームでのネット契約では、サイト所有者を提訴できないう契約「フライバイ」の放棄に条文を読むことなく同意をクリックせざるを得ない。大企業のロビー活動で消費者・弱者保護規定は後退し、個人ローン利率は36%へと引き上げられた。(次号に続く)

著作権も延長が進み、米建国当時、地図・海図・書籍にのみ著作権14年が認められていたが、1831年42年に延長、その後、1909年56年、1976年には死後50年、企業には75年と延長が続く。1998年のミッキーマウス法で95年と延長されている。昔の曲や

著作権も延長が進み、米建国当時、地図・海図・書籍にのみ著作権14年が認められていたが、1831年42年に延長、その後、1909年56年、1976年には死後50年、企業には75年と延長が続く。1998年のミッキーマウス法で95年と延長されている。昔の曲や

著作権も延長が進み、米建国当時、地図・海図・書籍にのみ著作権14年が認められていたが、1831年42年に延長、その後、1909年56年、1976年には死後50年、企業には75年と延長が続く。1998年のミッキーマウス法で95年と延長されている。昔の曲や

## ③所有権について

所有権は歴史的にその概念を変化させてきた。18世紀末まで人類の4分の3以上が奴隷か農奴であったという。1850年、米国民和党は奴隷所有権を主張する民主党に対抗して結成された。当時、奴隷以外の最も価値の高い財産は土地であったが、次第に最重要のそれは企業所有へと移っていった。

現在、特に重視されている所有権は、知的財産権だ。特許期間の延長が進み、1990年14年であったそれが、1995年には20年になった。

著作権も延長が進み、米建国当時、地図・海図・書籍にのみ著作権14年が認められていたが、1831年42年に延長、その後、1909年56年、1976年には死後50年、企業には75年と延長が続く。1998年のミッキーマウス法で95年と延長されている。昔の曲や

著作権も延長が進み、米建国当時、地図・海図・書籍にのみ著作権14年が認められていたが、1831年42年に延長、その後、1909年56年、1976年には死後50年、企業には75年と延長が続く。1998年のミッキーマウス法で95年と延長されている。昔の曲や

著作権も延長が進み、米建国当時、地図・海図・書籍にのみ著作権14年が認められていたが、1831年42年に延長、その後、1909年56年、1976年には死後50年、企業には75年と延長が続く。1998年のミッキーマウス法で95年と延長されている。昔の曲や

著作権も延長が進み、米建国当時、地図・海図・書籍にのみ著作権14年が認められていたが、1831年42年に延長、その後、1909年56年、1976年には死後50年、企業には75年と延長が続く。1998年のミッキーマウス法で95年と延長されている。昔の曲や

コモンズ川柳

乱鬼龍

自民党をびる非までごたく味え
杉田水脈すでに命脈尽きている
五輪こそ狂言ですと狂言師
全てみな奈良判定のような国
八月や戦犯どもの罪今だ

編集室から

●今年も戦争を想い出す季節がやってきた。アジア太平洋戦争の記憶を直接持つ人の数は年々少なくなっている。それは戦争経験の風化につながる。その記憶をいかに持続してゆくのか...

コモンズ取扱店

- 群馬 ●三光堂書店
伊勢崎市大手町6の24
●0270(25)2347
神奈川 ●中原ブックランド
川崎市中原区小杉町3の1
●044(711)2346
東京 ●書泉グランデ
千代田区神田神保町1-3
●03(3295)0011
●模索舎
新宿区新宿2の4の9
中江ビル1階
●03(3352)3557
愛知 ●豊川堂カルミア店
豊橋市花田町西宿無番地
豊橋ステーションビルカルミア
●0532(55)2810
●ウニタ書店
名古屋千種区内山3の33の8
新今池ビル
●52(731)1380
岐阜 ●丸圭書店
美濃加茂市太田町2535の1
●0574(25)2281
香川 ●讃州堂書店
高松市松島町2の1の9
●087(834)1533
福岡 ●金修堂
福岡中央区草香江2の2の7
●092(731)2612
沖縄 ●ブックスじのん
宜野湾市真栄原2の3の3
●098(897)7241

「コモンズ」取扱店は今後も増やしていく予定です。

次号予告

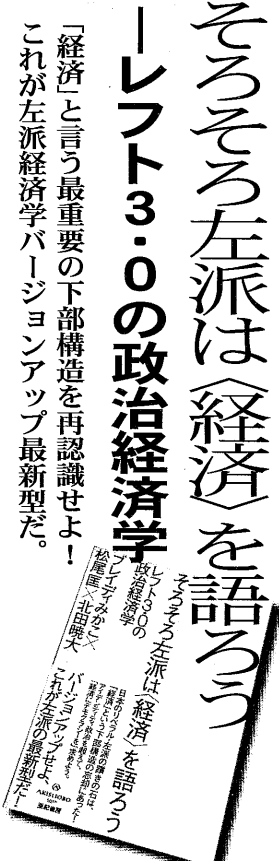
- 8・11沖縄県民大会と辺野古現地
GSEFビルバオ2018大会へ
●沖縄意見広告運動
●韓国キャラバン報告
●連載「天皇制と闘う」ということは
どういふことか第2回 他

時代の「書」を読む
著者インタビュー

もはやモラルハザード状態の安倍政権がなぜ延命するのか。多くの有権者：特にやごとく職
にありつた若者が、安倍政権での経済状況のいかに不安に感じているにせよと語る松尾匡
立命館大学教授。その氏からハタ感で真に民衆に求められる経済政策を示唆する著書が嬉
しくも出た。『MONDO左派は「経済」を語る』レフト3・0の政治経済学がこれだ。

「左派の3・0バージョン」
「自分たちは経済を語って
きたと思われ向きからは
「もう語っている左派叩き
だ」との反発があります。
「アリアビを語る層が笑
う左派リベラルの言論リ
ダーや政治家への苛立ちが
あります。民衆の生活実感
から切り離れたモノの言い
方...」

「経済」という最重要の下部構造を再認識せよ！
これが左派経済学バージョンアップ最新型だ。



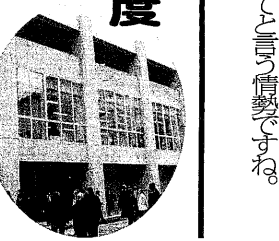
「反緊縮」「反グローバリズム」欧州の波を、日本に
生活実感からの発想チェンジを！
社会変革中心の「経済学」



■4月刊刊行 西館書房税込1800円
新自由主義の拡大を懸念される世界デフ
レ不況下、民を右翼ポピュリストに導かれ
ないために、左派が取るべき政策戦略(ほ)3
人の論者(松尾匡、山元一英、宮崎夏美)の
第16回新朝ドキュメント賞の英国在住フ
レイデン大、気鋭の理論社会学、北田暁大
東大大学院教授が鼎談形式で概説したのがこ
の書だ。

「良書」「悪書」を駆逐する
稀代のブックメーカーが導く民衆のための「経済学」
松尾匡(まつおたす) ■1964年、石川県生まれ、経済学者、神戸大学大学院で博士号。立
命館大学経済学部教授、論文商人道(第3回)河上肇奨励賞。その著作数は自身まじく対話
でわかる痛快明解経済学(白経)P社など多数。デフレを脱却し良きインフレを目指す
「リフレ」左派の代表的存在だ。

大阪労働学校・アソシエ2018年度
後期のご案内



本校第1期初年度にあたる
2018年度前期の講座は7
月修了しました。
今年度は、講座の時間帯を
夜間に全面的に移し、アク
チユアルな経済、思想、協同組
合、歴史認識に関する講座を
設け、第一線講師陣を迎え、労
組関連の労働者、定年退職者、
教師若者など、年齢層も職業
も多彩な受講者を集めるこ
とができました。
第一期の学校が抱えていた
困難をある程度克服できたの
ではないかと自認していま
す。
以下、後期の各講座の紹
介をおこないます。

- 大阪労働学校・アソシエ 後期各講座のご紹介
●木下武男「労働運動理論」 月曜日 18:30-20:00
●山元一英「労働運動理論」 月曜日 18:30-20:00
●宮崎夏美「食育講座」 火曜日 11:30-14:00
●齊藤日出治「資本論で現代資本主義の危機とその脱出路を読む」 火曜日 14:30-16:00
●津田直樹「社会的連帯経済」 火曜日 16:30-18:00
●森宣雄「(く・よむ・うたう)戦後沖縄の思想と運動」 火曜日 18:30-20:00
●ホリィ・セン講師「読む・書く・聴く」 水曜日 18:30-20:00
●水野直樹「日本の朝鮮植民地支配を考える」 木曜日 16:30-20:00
●酒井隆史「キャピタリズム・ソーシャリズム・コミュニズム」 金曜日 16:30-20:00

「空理空論」までもいかな
くも。
松尾 安倍スキャンダルと
か憲法の話はさすが大事で
すが、でも目の前の生活に
苦しんでいる人にとっては生
活で苦しんでいるというのが
一番大きくて、そこをどうな
うか、どういふ方がかなかな
い。
その苛立ちを代弁して
訳す。
松尾 民主政権時には職がな
かったのが、非正規であるう
が職を得たとか少しはまど
もな派遣先に行けたとかさう
いう体験の人たちがたくさん
いる。そんな人たちが認めな
い。
3・0を打った背景を
語る。
松尾 左派全体を悪者にして
いるのではなく、本書の批判
はレフト2・0に対してで
す。腰抜け中道路線だけだ
と、不況のゼロ成長で満足し
る。か、財政再建への痛みを
とか、高見の自意識が現
実に苦しむ大衆からすると何
だ。
イメージするに、朝日新
聞教養派見たいな(笑)もっ
と生活に根ざした明るいミ
クロで。
松尾 確かに盛り上がりがある
のは南欧が多いです。英国
コービンとか米国のサンダース
とかは必ずしもアマンでもな
い。
ミクロな地べたの発想が
断絶しては。
松尾 普遍的なビジョンが
出なければ皆の支持が得られ
ます。山本太郎さんとかはつ
ぽつそんな姿勢の政治家が出
て来ますし、希望を高く掲
げていこう。
松尾 先生の著作を活かすべく
「これからのよきな読書」
松尾 鼎談して、レイディ
みかさんが「地べたから」
と書いておられますが、日本
でも偉大な事業を地べたで
やっている人たちがたくさん
いる。その著書で紹介されて
ます。日本に厳しいのはミクロ
な活動とマクロな政治課題が
断絶しては。
松尾 普遍的なビジョンが
出なければ皆の支持が得られ
ます。山本太郎さんとかはつ
ぽつそんな姿勢の政治家が出
て来ますし、希望を高く掲
げていこう。
松尾 先生の著作を活かすべく
「これからのよきな読書」
松尾 鼎談して、レイディ
みかさんが「地べたから」
と書いておられますが、日本
でも偉大な事業を地べたで
やっている人たちがたくさん
いる。その著書で紹介されて
ます。日本に厳しいのはミクロ
な活動とマクロな政治課題が
断絶しては。

季刊 変革のアソシエ No.33
2018年 8月15日 発行
編集 変革のアソシエ 編集委員会
発行所 株式会社社会評論社
発売所 株式会社社会評論社
〒164-0001 東京都中野区中野2-1-23-1
〒113-0033 東京都文京区本郷2-3-10 お茶の水ビル
TEL 03-3814-3861/FAX 03-3818-2808
http://www.shahyo.com/ Email: itagaki@shahyo.com

アソシエ Assoc for Change 季刊 No.33
「正義の戦争支持による
平和国家の解体」
「資本主義の危機と
オルタナティブの展望」
「戦後沖縄の思想と運動」
「読む・書く・聴く」
「日本の朝鮮植民地支配を考える」
「キャピタリズム・ソーシャリズム・コミュニズム」